「問いから始めるハワイ探究」　ハワイ研修事前学習プログラム

このハワイ研修事前学習プログラムは、「持続可能な開発」探究の宝島ハワイで探究的な研修を計画している中学校及び高校の教員と生徒の皆さんに活用頂くためのものです。

UNESCO（ユネスコ）は、持続可能な開発を実現するために必要な８つの能力を以下の通り定義しています。

① システム的思考　Systems Thinking Competence
② 予測　Anticipatory Competence
③ 規範的　Normative Competence
④ 戦略的　Strategic Competence
⑤ 協働的　Collaboration Competence
⑥ 批判的思考　Critical Thinking Competence
⑦ 自己理解　Self-awareness Competence
⑧ 統合的　Integrated Problem-Solving Competence

このプログラムは、ハワイ研修前にこれら８つの能力を高めることで、ハワイでの研修を有意義なものにすることを目的にしています。実際にハワイを訪問したとき生徒たちの学びの主体性は高まり、そのことで更に深い探究を実現できるのです。

ただあくまでも事前学習ですので、このプログラムで完結することを目的とせず、課題を深く理解することを前提としています。また、問いはすべて SDGs の 17 の目標に関連したものです。

学習者の自律的な学びを実現するために、自分の興味・関心がある「問い」を選ぶことから始め、主体的に学べるように設計されています。

なぜ自分で「問い」を選ぶのか（自律的な学び）

探究は自分が興味関心を持つことでないと深めることが難しい。つまり、自分事であることが大切。　その問を選んだ理由を理解することで、まずは自分自身を理解することから始める。そのことで問いを自分ごととすることで主体性を育むのです。

自律的な学びを実現する方法（予測し計画を立てる）

「問い」に対する自分なりの「解（答えらしきもの）」を得るために以下の手順で取り組みます。　このことはすべて、持続可能な開発を実現するために必要な８つの能力につながっています。

Copyright © 2020 Koichiro Kita All Rights Reserved

手　順

1. 探究したい問いを「選ぶ」
2. 問いを「選んだ理由」を考える　　自己理解
3. 問いに対する「解の仮説」を立てる　　戦略　統合　批判
4. 解を導くための調べ学習の「計画を立てる」　予測　戦略
5. 計画を「実行する」　　戦略　統合　批判　協働
6. 自らの「解を導き出す」　　①～⑧
7. 解を他者と比較し「修正する」　　①～⑧
8. 自らの解を「提示する」　　①～⑧

履修時間

事前学習の時間はそれぞれ異なりますので、手順１～８全てを完結する必要はありません。　以下の案を参考に事前学習を計画してはいかがでしょうか。

思考度　①浅い～③深い

- １～３時間程度　　手順１～２又は３まで　　思考度①
- ３時間～７時間程度　手順１～６又は７まで　※但し、生徒は授業外の調べ学習に自律的に取り組むことが求められる　　思考度②
- ７時間程度以上　　手順１～８まで　※但し、生徒は授業外の調べ学習に自律的に取り組むことが求められる　　思考度③

事前と事後の割り振り

- 事前事後(A)　事前）手順１～３　事後）手順６～８　　思考度①
- 事前事後(B)　事前）手順１～６　事後）手順７～８　　思考度③

アロハプログラムとの連携

ハワイ州観光局が提供する公式ラーニングサイトを調べ学習の「始点」として活用することによって、さらに円滑な事前学習が可能です。

- アロハプログラム　　https://www.aloha-program.com/

また、ハワイ州観光局公式のオリジナル検定「ハワイスペシャリスト検定」の受験と組み合わせることで、学習意欲を高めるとともに、広範な知識の獲得ができます。

- ハワイスペシャリスト検定　https://www.aloha-program.com/hawaii-specialist

ハワイとサステナビリティをテーマにした外部サイトも事前学習に活用すると学びが更に広がります。

- LbE Sustainability（英語）　https://ja.lbesustainability.com/

- システム思考について　　システム思考はローマクラブ「人類の危機」レポート「成長の限界」にある「世界モデル」のように、複雑系の課題解決に使われる手法です。 外部団体が運営する Enrichment Program でサステナビリティとシステム思考の基礎を学ぶことができます。

Copyright © 2020 Koichiro Kita All Rights Reserved

WORKSHEET

オリジナル・ワークシートを４点用意しました。ご活用下さい。

評価について

評価指標はそれぞれことなり、この事前学習プログラムにおいて指標を設定することは避けますが、「事前学習プログラム・モデル案」の「評価」を参照下さい。
モデル案の形成評価①～③は、WORKSHEET をもとにした評価。形成評価④と総括評価はいずれもプレゼンテーションなどの成果物の評価としています。

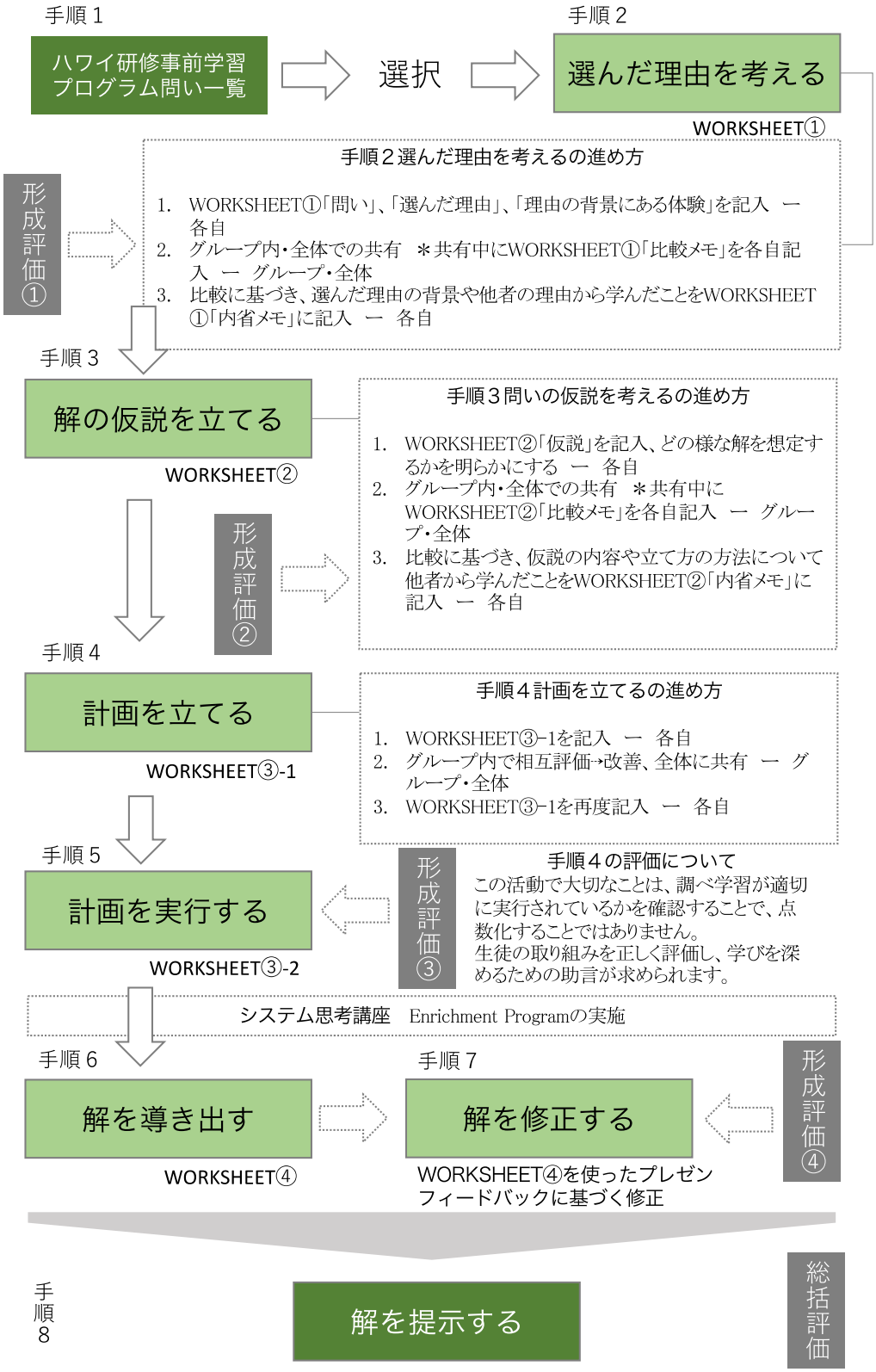
評価手法は、ルーブリック又はチェックリストなどが妥当でしょう。生徒用の評価票を予め生徒に提示し、「めあて」を明らかにすると、学習意欲の向上にもつながるでしょう。
また、最終プレゼンテーションにはクラスや学年、学校を超えた「社会」とつながる機会とすることで学習効果と意欲を一層高めることができることでしょう。

コンテスト

ハワイ州観光局は、この社会とのつながりを実現するための支援活動も行います。
例えば、コンテストを実施することで、ハワイのサステナビリティ分野の専門家が審査員となり、他校の生徒と学びを競うことを通じて、意欲と社会とのつながりの実現を支援します。

Copyright © 2020 Koichiro Kita All Rights Reserved

「問いから始めるハワイ探究」　ハワイ研修事前学習プログラム・モデル案



Copyright © 2020 Koichiro Kita All Rights Reserved